

連邦巡回区控訴裁判所（CAFC）の O’Malley 判事が引退を発表

2021 年 7 月 30 日
JETRO NY 知的財産部
石原、赤澤

連邦巡回区控訴裁判所（CAFC）の Kathleen O’Malley 判事が 2022 年 3 月 11 日付で引退することが発表された。O’Malley 判事はオバマ大統領により任命された 7 名の CAFC 判事の一人で、2010 年から現職であった。O’Malley 判事はシニア判事¹には就任しない見込みである。

O’Malley 判事は CAFC の中でも強い特許保護の立場として知られており、知財関係者の間では引退が惜しまれている。また、地方裁判所判事の経験を有する唯一の判事であったことから、O’Malley 判事の後任には地方裁判所を経験した判事を期待する意見が聞かれる。

CAFC の 12 名の判事のうち、バイデン大統領の就任後に引退を表明したのは Wallach 判事²に続いて 2 人目である。Wallach 判事は 5 月末に引退し、後任として Cunningham 判事³の就任が 7 月 19 日に上院で承認されたところである。これにより初めて CAFC 判事が男女同数となっており、女性である O’Malley 判事の後任に、バイデン大統領が女性を任命するかどうか注目されている。

（以上）

¹ 現役を引退した非常勤の裁判官。一定の要件（65 歳以上かつ勤続年数と年齢を足して 80 以上）を満たした裁判官は任意にこの地位を選択できる（合衆国法典第 28 編第 371 条）。

² https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Ipnews/us/2021/20210324.pdf

³ https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Ipnews/us/2021/20210405.pdf